

第53期第2四半期(2024年5月期)

決算説明資料

2024年1月15日

タケダ機械株式会社

証券コード：6150

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2024年5月期第2四半期の決算概要 (連結損益計算書)

(単位：百万円未満切捨て、%表示は対前年度又は対予想値との増減率)

	当年度 実績値	前年度 実績値	対前年度との差異	
売上高	2,582	2,110	+472	+22.4%
営業利益	342	176	+165	+93.8%
経常利益	354	197	+156	+79.4%
(親会社株主に帰属する) 四半期純利益	226	160	+65	+41.0%

	当年度 実績値	当年度 予想値	対予想値との差異	
売上高	2,582	2,590	△7	△0.3%
経常利益	354	260	+94	+36.2%

【対前年度との差異における主な要因】

〈売上高、各段階利益の増加〉

都市部を中心とする堅調なインフラ需要
→長期金利の上昇、変動する為替相場、
コストの高止まり、中国の経済減速と
いった地政学的リスク等の懸念材料

〈前年度における一時的な利益影響〉

特別利益：補助金収入(49→0)

【対予想値との差異における主な要因】

〈売上高の微減〉

ほぼ予想のとおり推移、受注も堅調

〈経常利益の増加〉

下期の納入案件に対応する操業の確保、
想定したコスト上昇の抑制や前年度に行
った販売価格の見直しによる影響

2024年5月期第2四半期の決算概要 (連結貸借対照表：資産の部)

(単位：百万円未満切捨て、%表示は対前年度との増減率)

	当年度 実績値	前年度 実績値	対前年度との差異		
流動資産	5,062	4,762	+300	+6.3%	↗
固定資産	2,474	2,528	△54	△2.1%	↘
(有形固定資産)	(1,950)	(2,004)	(△54)	(△2.7%)	↘
(無形固定資産)	(68)	(80)	(△11)	(△14.5%)	↘
(投資その他)	(455)	(444)	(+11)	(+2.6%)	↗
資産計	7,537	7,290	+246	+3.4%	↗

【流動資産】

(増加の主な要因)

- ・棚卸資産 +341
- ・現金及び預金 +233

(減少の主な要因)

- ・売上債権 △224

【固定資産】

(減少の主な要因)

- ・建物及び構築物 △12
- ・無形固定資産 △11
- ・繰延税金資産 △16

(注) 前年度実績値は、年度末の値であります。

2024年5月期第2四半期の決算概要

(連結貸借対照表：負債及び純資産の部)

(単位：百万円未満切捨て、%表示は対前年度との増減率)

	当年度 実績値	前年度 実績値	対前年度との差異		
負債	2,764	2,698	+66	+2.4%	↗
(流動負債)	(2,010)	(1,815)	(+195)	(+10.8%)	↗
(固定負債)	(753)	(883)	(Δ129)	(Δ14.7%)	↘
純資産	4,773	4,592	+180	+3.9%	↗
(株主資本)	(4,761)	(4,589)	(+171)	(+3.7%)	↗
(包括利益)	(11)	(2)	(+9)	(+313.8%)	↗
負債・純資産計	7,537	7,290	+246	+3.4%	↗

【負債】

(増加の主な要因)

- ・支払手形及び買掛金 +101
- ・短期借入金 +100

(減少の主な要因)

- ・長期借入金 Δ104
(1年内返済予定の長期借入金含む)

【純資産】

(増加の主な要因)

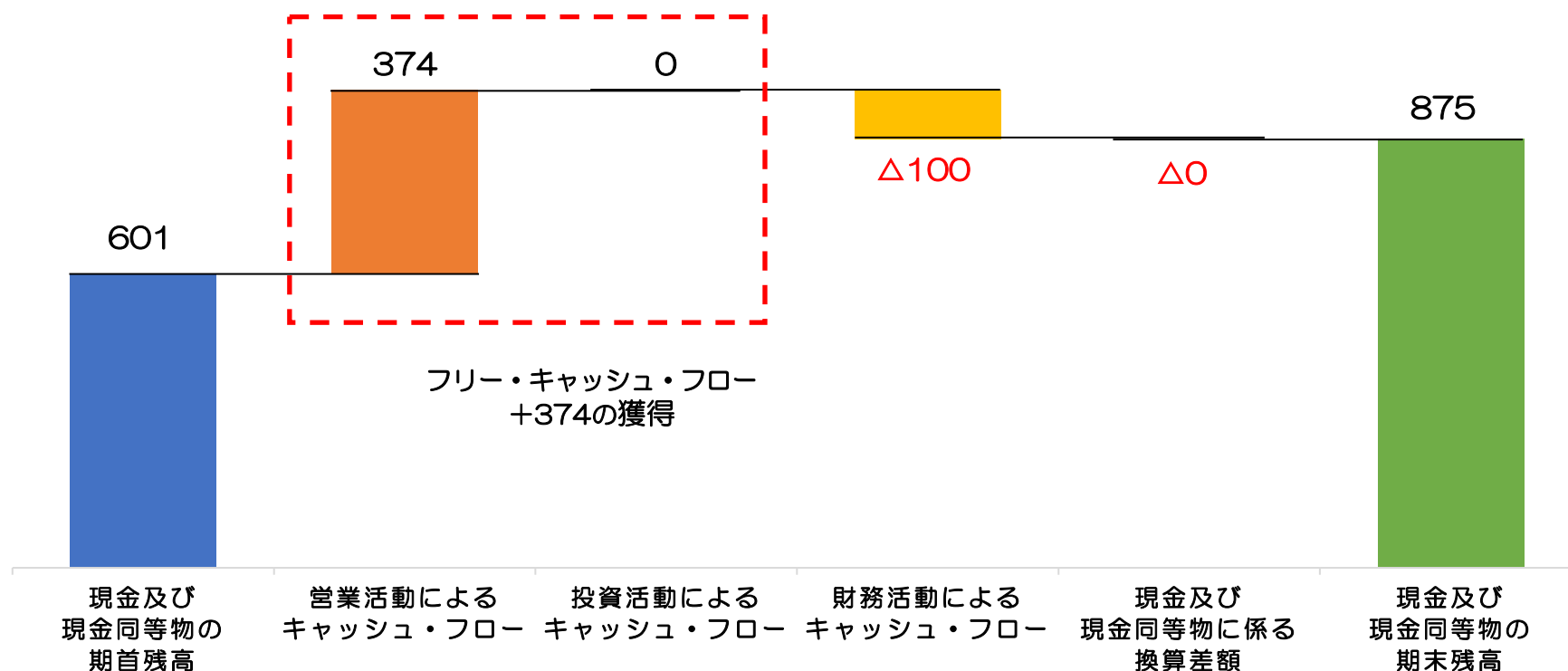
- ・利益剰余金 +171
- ・その他有価証券評価差額金 +9

(注) 前年度実績値は、年度末の値であります。

2024年5月期第2四半期の決算概要 (連結キャッシュ・フロー計算書)①

当第2四半期における現金及び現金同等物の増減推移

(単位：百万円未満切捨て)



(注) フリー・キャッシュ・フローに記載する金額は、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローに記載する金額を合計した金額であります。

2024年5月期第2四半期の決算概要 (連結キャッシュ・フロー計算書)②

(単位：百万円未満切捨て、%表示は対前年度との増減率)

	当年度 実績値	前年度 実績値	対前年度との差異	
期首残高	601	872		
営業活動によるCF	374	32	+341	-
投資活動によるCF	0	34	△33	△98.6%
財務活動によるCF	△100	△207	+106	-
換算差額	△0	△0	+0	-
期末残高	875	730		

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

(増加の主な要因)

- 税金等調整前四半期純利益 +113
- 補助金収入 +49
- 支払債務の増減額 +46
- 棚卸資産の増減額 +41
- 法人税等の支払額 +67

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

(減少の主な要因)

- 補助金の受取額 △49

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

(増加の主な要因)

- 短期借入金の支出入 +200

(減少の主な要因)

- 長期借入金の支出入 △93

(注) 1. 表中に記載の「CF」とは、「キャッシュ・フロー」を略したものであります。
2. 右記に記載の内容は、対前年度との差異についての記載であります。

2024年5月期第2四半期の決算概要 (直近の業績推移、当期の業績予想)①

(単位：百万円未満切捨て)

	直近の業績推移及び当期の業績予想数値					当期 第2四半期
	2020年	2021年	2022年	2023年	※当期予想	
売上高	5,056	3,500	4,444	4,689	5,000	2,582
経常利益	542	178	409	416	550	354
(親会社株主に帰属する) 当期純利益	350	118	260	316	360	226

※2024年1月15日付
公表の予想数値

【当期の見通しについて】

(プラス要因)

底堅い継続的な内需

- 都市部の鋼構造物プロジェクト
- 国土強靱化基本計画によるインフラ需要
- 物流倉庫、データセンター等の建設

(マイナス要因)

製造部品の長納期化

- 納期は一部改善も長納期で推移

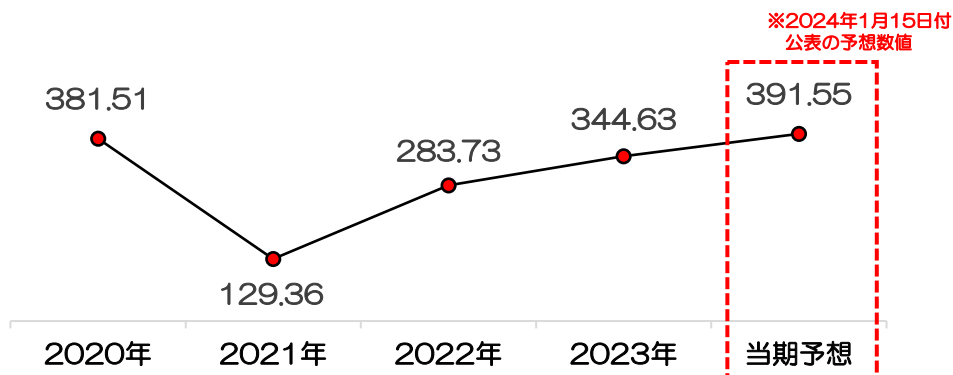
製造コストの上昇

- 鋼材価格、エネルギー価格の高騰から高止まりへ

2024年5月期第2四半期の決算概要 (直近の業績推移、当期の業績予想)②

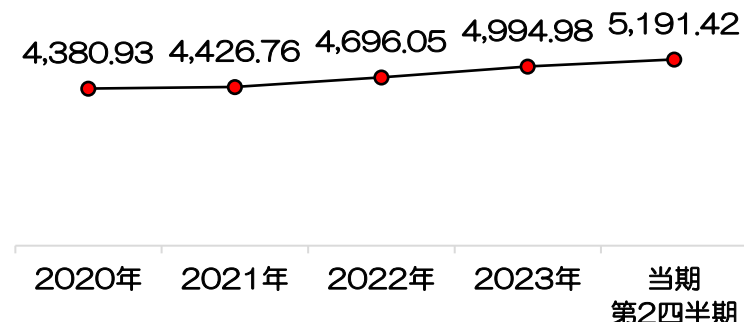
1株当たり当期純利益

(単位：円)



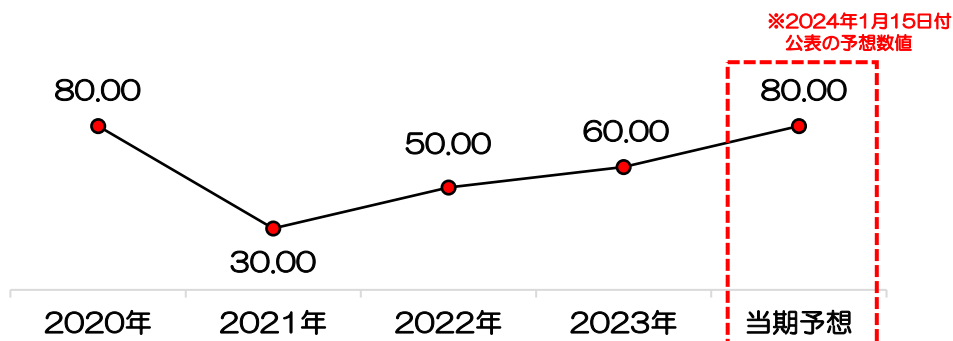
1株当たり純資産

(単位：円)



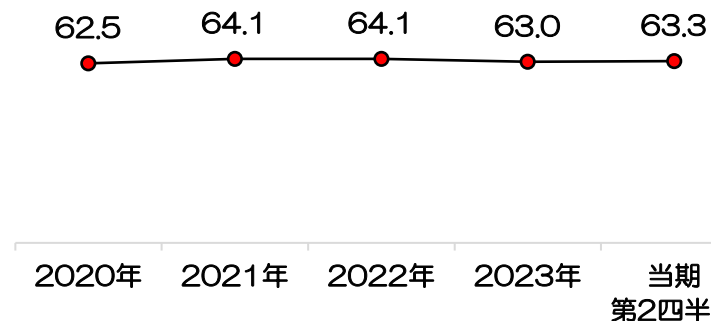
1株当たり配当金

(単位：円)



自己資本比率

(単位：%)



2024年5月期第2四半期の決算概要 (直近の現金及び現金同等物の推移)

(単位：百万円未満切捨て)

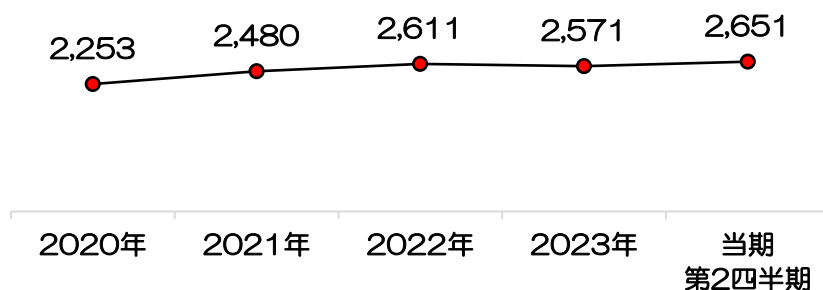
	直近の現金及び現金同等物の推移				
	2020年	2021年	2022年	2023年	当期 第2四半期
期首残高	438	465	266	872	601
営業活動による キャッシュ・フロー	386	△138	991	△82	374
投資活動による キャッシュ・フロー	△281	8	△63	△71	0
財務活動による キャッシュ・フロー	△77	△67	△321	△116	△100
換算差額	△0	△0	△1	△0	△0
期末残高	465	266	872	601	875
フリー・キャッシュ・ フロー	105	△130	927	△154	374

(注) フリー・キャッシュ・フローに記載する金額は、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローに記載する金額を合計した金額であります。

2024年5月期第2四半期の決算概要 (直近の期末株価、各利益率等の推移)

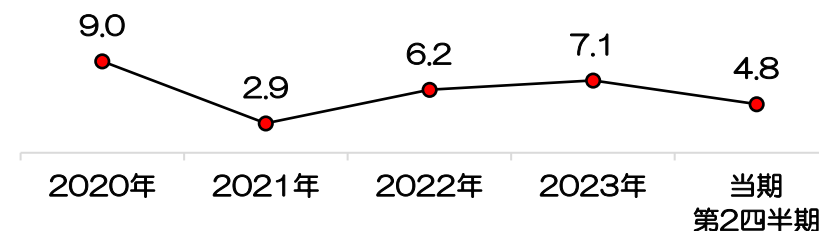
期末日の株価

(単位：円)



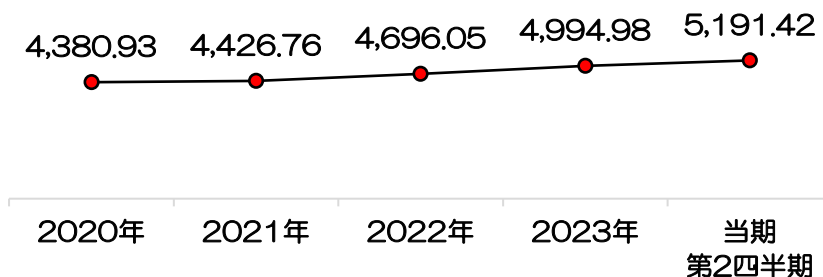
自己資本当期純利益率

(単位：%)



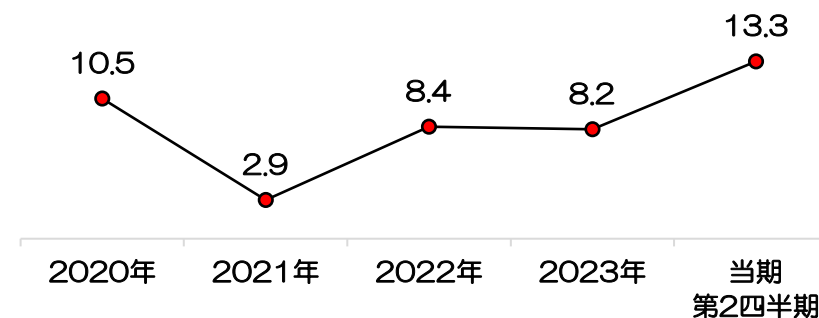
※(参考) 1株当たり純資産

(単位：円)



売上高営業利益率

(単位：%)



HUMAN HEART

お客さまそれぞれの、課題に corres える加工システムをご提案します。